

ウラマンク展

絵画と言葉で紡ぐ人生

Regards sur l'oeuvre et sur l'artiste,
1907-1958

- 開館時間／午前9時30分～
午後5時30分(入館は午後5時まで)
- 入館料／一般1,000円(4枚セット券3,000円)／
大学生800円／高校生500円／中学生以下無料
- 主催／公益財団法人岡田文化財団パラミタミュージアム
- 後援／在日フランス大使館／アンスティチュ・フランセ日本、
中日新聞社、読売新聞社、朝日新聞社、NHK津放送局、三重テレビ放送
- 協力／エールフランス航空 ●企画協力／ブレントラスト

記念講演会

4月29日(日) 午後2時～

講師：古谷可由氏

(公益財団法人

ひろしま美術館・学芸部長)

2018年

4/20(金)

6/3(日)

※会期中無休



(冬の日通り) 1928-30年 油彩／カンヴァス スイス、個人蔵
©ADAGP ©ADAGP, Paris&JASPAR, Tokyo, 2018 G1213



日仏交流160周年
160^e Anniversaire
des relations
franco-japonaises

AIRFRANCE

paramitamuseum

公益財団法人岡田文化財団パラミタミュージアム

〒510-1245 三重県三重郡菟野町大羽根園松ヶ枝町21-6 Tel.059-391-1088 Fax.059-391-1077

E-mail office@paramitamuseum.com http://www.paramitamuseum.com

Facebook www.facebook.com/paramitamuseum Twitter @paramita_muse

パラミタミュージアム 検索



ヴラマンク展

絵画と言葉で紡ぐ人生

Regards sur l'oeuvre et sur l'artiste,
1907-1958

モーリス・ド・ヴラマンクは1876年フランスに生まれました。ピカソやマチスなど同時代を生き、強烈な色彩を特徴とするフォーヴィスムの画家として名を馳せましたが、その後セザンヌ芸術に影響を受け、落ち着いた色彩で独自の絵画表現を確立しました。また画業以外に文筆家としても非凡な才能を発揮したことで知られます。

日本へはすでに大正時代にフォーヴィスムが紹介され、ヴラマンクは代表的な作家として美術史の教科書にも必ず登場しますが、これまで実際にヴラマンクの作品に触れる機会はほとんどありませんでした。

本展ではフランスとスイスに所蔵される絵画76点とヴラマンクの言葉によりその画業をたどります。



《緑色のテーブルの上の静物》1907年 油彩/カンヴァス 個人蔵



《ヒナゲシの透けられた花瓶》1936-37年頃 油彩/カンヴァス スイス、個人蔵



《ラ・ナーズの水車》1920年 油彩/カンヴァス ギャラリーためなが



《木々の向こうの油》1909-10年 油彩/カンヴァス 個人蔵



《小さな農切り》1958年、春 リトグラフ 個人蔵



《雪の街道》1931年 油彩/カンヴァス スイス、個人蔵

©ADAGP ©ADAGP,Paris&JASPAR,Tokyo,2018 G1213

会期中の
イベント

パラミタコンサート

4月22日(日)/5月6日(日)/5月20日(日)
6月3日(日)午後2時~3時

第16回子ども写生大会

5月5日(土)
午前9時30分~午後3時

次回展示のお知らせ

会期 平成30年6月7日(木)~7月29日(日) 第13回パラミタ陶芸大賞展

●投票期間6/7(木)~7/8(日) ●大賞発表式7/22(日)

国内の美術館・画廊・美術評論家などの推薦により上位6名をノミネートし、投票期間中の美術館来館者の投票により大賞を選びます。最多得票数獲得者一名に、第13回パラミタ陶芸大賞を授与します。

◆出品作家(五十音順)

秋永邦洋(兵庫県尼崎市)/稲崎栄利子(香川県高松市)/井上雅之(茨城県石岡市)
竹内麻三(兵庫県加東市)/出和絵理(石川県金沢市)/山田和(福井県丹生郡)

◆同時開催

齊山生誕300年萬古焼所蔵館連携事業
萬古の名陶

■お車をご利用の場合/東名阪「四日市IC」より国道477号(湯の山街道)を湯の山方面へ約6.5km。■無料駐車場有り(普通車100台、大型バス駐車可)
■電車をご利用の場合/近鉄「四日市駅」下車、近鉄湯の山線に乗り換え約25分、「大羽根園駅」下車、西へ300m。■全館バリアフリー、車椅子常備

公益財団法人岡田文化財団パラミタミュージアム 〒510-1245 三重県三重郡菟野町大羽根園松ヶ枝町21-6

Tel.059-391-1088 Fax.059-391-1077 E-mail office@paramitamuseum.com

http://www.paramitamuseum.com Facebook www.facebook.com/paramitamuseum Twitter @paramita_muse



パラミタミュージアム 検索

